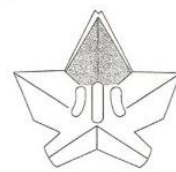


宝達山

宝達志水町立宝達小学校

目指す児童像

- ☆よく考える子
- ☆思いやりのある子
- ☆たくましくやりぬく子



令和6年10月1日(火)

校長 村田 浩彦

☆☆☆今年度の各種学力調査の結果について☆☆☆☆

令和6年度の各種学力調査の結果についてお知らせいたします。

4月に実施された全国学力・学習状況調査(6年)及び石川県基礎学力調査(6・4年)の結果及び分析は以下のとおりです。

6年	全国・国語	全国・算数	石川県・理科	石川県・社会	石川県・英語
県平均と比較					
全国平均と比較			※矢印の意味は以下のとおりです。		
4年	石川県・国語	石川県・算数			
県平均と比較					

分析<本校の課題>

国語	○言語についての知識・技能 ○条件を使って文章を書く力
算数	○算数用語を使っただけに説明する力
社会	○資料から事実を読み取り、それを根拠としての的確に説明する力 ○表やグラフから問われていることを読み取り、まとめる力
理科	○理科用語を正しく理解する力 ○問われていることを的確に説明する力
英語	○アルファベットを正しく書く力 ○正しく聞く力
全体	○基礎・基本の定着 ○教科の用語を使って、条件を基に的確に説明する力

★簡単な計算や教科の用語を答える問題は、概ね良好であった。しかし、教科の用語を活用して説明する問題に課題が見られる。また、4年生は時間内に解くことができずに無回答の欄も見られた。

<今後の取組> ☆当該学年だけでなく、全学年で取り組んでいきます。

① 授業中での取組

- ・毎時間や単元末の「振り返り」を確認し、学習内容が定着しているか見取り、次の指導に活かす。
- ・児童の説明が相手に伝わる言い方になるように、モデルを示したり、用語を使って話せるように意識させたりすることを繰り返し指導する。
- ・書く時間を適宜設け、表現させる機会を確保する。(「宝タイムB」、授業における「振り返り」など)

② 授業外の時間での取組

- ・宝タイムの時間には、本校の課題になっている単元領域の学力向上プログラムや東京書籍WEBライブラリーの条件作文や活用問題に取り組む。時間内に問題を解くことを意識させ、繰り返し指導していく。
- ・宝チャレンジや自学ノートに活用できるように、プリントコーナーに「理科」「社会」「英語」「漢字」など基礎・基本の定着をねらうプリントを置く。